




白内障の手術を受けられる方へ

患者氏名() 手術日 月 日 主治医() 担当看護師()

	入院当日(手術前) /	入院当日(手術後) /	入院翌日(手術後1日目) /
目標	患者・家族が手術と麻酔の説明を理解し同意している。 点眼が確実にできる。	手術経過に問題がない。	手術経過に問題がなく退院ができる。
薬剤	①常用薬があれば看護師が確認します。 ②術前からしている目薬(ガチフロ点眼)を続けてください。 ③必要な方は手術30分前に安定剤の内服があります。		生活上の留意点分かる。 痛みが強い場合、退院時に鎮痛剤を処方します。看護師にお知らせください。
注射	手術30分前に点滴の針をいれます。手術中急変時に投薬します。		
処置	手術の1時間前から目薬を2回します。 手術の30分前から目薬を4回します。 目薬は5分おきにします。 最初は患者さんに点眼をして頂き、点眼手技を確認しますがその後は看護師が全て点眼を行ないます。		朝食後に看護師により手術した方の眼を洗浄します。洗浄後すぐにメオガードを装着して頂きます。 外来診察があるため、8:45に病棟のデイルームへ集合し外来診察に行きます。 透析がある場合は診察後の透析となります。
安静度	手術までは自由です。 手術室へは車椅子で向かいます。	手術後1時間は顔を天井に向けて、ベッド上安静にしてください。下半身は動かしてもらって構いません。 手術1時間後、歩行して頂けます。	
食事/水分	普通食または治療食になります。 飲食制限はありません。	手術後1時間半は、何も食べないで下さい。 水・茶はすぐに飲めます。	
留置物		手術1時間後、点滴の針を抜きます。	
清潔	前開きのパジャマに着替えておいてください。 (シャツも前開きなら着用可)	洗顔できませんので、朝・夕おしぼりをお渡しします。	
観察	血圧測定等行います。	----->>	----->>
服薬指導	薬剤師より薬の説明があります。目薬表に基づいて目薬の方法を説明します。		
説明	入院後:病棟内の案内、入院生活の説明を行います。 入院までの生活についてお話を伺います。 手術前後の経過について説明します。 入院治療計画書をお渡しします。 メオガード持参の確認をします。 手術室へ行く時は、 ・入れ歯はそのまま結構です。 ・靴下もはいたままで結構です。 ・時計、貴金属、メガネは外してください。 ・お化粧品は落としておいてください。 ・前開きパジャマに着替えてください。	医師より手術の経過について説明があります。 眼が痛い、頭が痛い、吐き気、めまいがするなどの症状があれば看護師に知らせてください。 	目薬の手技を指導します。 退院時間は午前10時です。診察後、看護師が退院手続きの説明をしますのでお部屋でお待ちください。 ◆ 退院後の生活について ◆ 手術の傷が治るまで約1ヶ月かかります。 ★手術後7日間は 顔を拭くだけで、洗わないでください。目は、きつく押さえたりこすったりしないでください。 睡眠中もメオガードを装着し保護してください。 シャワー/入浴は首から下にしてください。理美容室で髪を洗う場合は目に石鹸がはいらないようにしてください。 ★テレビ、読書、車の運転、たばこ、お酒は特に制限はありません。旅行は退院後2週間は控えてください。 ★目が痛むなどの異常を感じたときは、眼科外来に連絡し受診するようにしてください。 ★退院後の初回受診時に点眼薬を持参して下さい
書類	承諾書をいただきます。		退院後の外来受診予約表をお渡しします。

本人または代諾者()

※この予定表は患者様の状態により変更することがありますのでご了承ください。
※ご不明な点がありましたら、入院後担当看護師にご相談ください。